

市町村から県に寄せられた要望等について

毎年、市町村長より、自治体病院に係る医師確保について要望が寄せられております。

県としては、弘前大学及び地域医療対策協議会の関係者の皆様などと協力しながら、医師の県内定着、県内の地域偏在、診療科偏在の解消に向け、引き続きしっかりと取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

<令和2年度に寄せられた要望：抜粋>

○市長会

産科医、麻酔科医の確保は喫緊の課題となっておりますことから、医師の養成並びに地域偏在及び専門科目の偏りの解消等に取り組むよう国に対し強く働きかけていただきますよう提言いたします。

○町村会

県民が皆等しく医療を受けられるよう、産婦人科医、小児科医、麻酔科医をはじめ、地域医療の中心をなす内科医等の医師確保施策を着実に推進するとともに、弘前大学医師修学資金支援事業の成果が公平・平等に医師不足が顕著な町村部医療機関へ波及するよう、実効性のある施策を実施し、各地域の実情が十分に尊重された地域医療の確保・充実を図るよう、引き続き、特段の御配慮をお願いします。

○三戸郡町村会

医師不足解消のため、弘前大学の地域卒医師について、町村立病院・診療所への配置を推進するため、県、弘前大学及び関係者による協議により、医師の県内定着化及び実効性のある施策を措置していただくよう特段のご配慮をお願いいたします

○五所川原市

当医療圏における医療の安心・安全を確保していくためにも、当医療圏におけるそれぞれの医療機能を担う専門医、在宅医の確保について、特段のご支援、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

○十和田市

医師の養成や地域偏在及び専門科目の偏りの解消等に取り組み、周産期医療関係医師・麻酔科医を確保するよう国に対し、強く働きかけていただくよう要望いたします。

○むつ市

医師の確保を促進する方策及び地元から医師を目指す人材を育成する方策に加え、より効率的な医師派遣を実現する方策を含め、総合的な医師確保に向けた種々の方策につきまして、特段の御理解と御高配を賜りますようお願い申し上げます。